

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



さいたま市立
仲町小学校



- 1 明るく 正しく たくましく「自ら学び、共に生きる子どもの育成」の学校教育目標のもと、児童一人ひとりが輝く教育活動を推進しています。
- 2 「笑顔が輝き、あいさつが響き合う仲町小」の合言葉のもと、保護者・地域・学校の3者が手を取り合い、子どもたちの健やかな成長を目指しています。
- 3 開校72年を迎える、緑豊かな学校です。



■所在地：さいたま市浦和区常盤8-18-4 ■電話：048-831-4781
 ■FAX：048-835-1355 ■交通：JR 浦和駅徒歩20分 北浦和駅徒歩15分

01 児童の安心・安全な生活のために



本校では、1年生と3年生の児童を対象に「交通安全教室」を実施しています。浦和警察署の方や、浦和交通安全協会の方、さいたま市交通指導員浦和支部の方などをお招きし、1年生は「歩行教室」、3年生は「子ども自転車免許」の教室を行っています。この教室を通して、交通安全についての意識の高揚を図り、子どもたちが安全に生活できるようにしています。

また、緊急時や災害時を想定した一斉下校や引取り訓練を実施するとともに、地震や火災、竜巻を想定した避難訓練を行っています。5・6年生では、心肺蘇生法の実習を保健の授業で行い、けがなどの状況をできるだけ速やかに把握して処置すること、近くの大人に知らせることが大切であることを理解できるようにしています。

02 児童の豊かな未来のために



本校では、6年生児童を対象に毎年「租税教室」を実施しています。さいたま市の税理士団体的方をお招きし、小学生に「税」についての理解を深めることを目的として行っています。この学習を通して、税はどのようにして使われるのか、どのように自分たちの生活とつながっているのかを学ぶ機会となっています。また、納税は国民の義務であり、平等に徴収されることを知ることで、税制、社会保障制度にも興味・関心をもち「平等」についての視点をもたせられるようにしています。また主権者教育の一環としても取り組んでいます。さらに今年度は、5年生児童を対象に「金融経済教育」を実施し、金融経済の知識の習得、よりよく生きていくことについて主体的に考える力の育成を図ります。

03 児童と地域のよりよい生活のために



本校では、4年生の「総合的な学習の時間」で「みんなにやさしくらし」というテーマのもと、誰もが住みやすいと感じる暮らしについて調べる学習を行っています。学習の中で、アイマスク、白杖、車椅子、高齢者疑似体験も実施しています。これらの体験を通して、高齢者や障害のある方の生活の仕方にふれ、様々な立場で暮らす人がいることに気づき、自己の生き方を考えるとともに進んで地域と関わることを学ぶようにしています。

5年生では、「ブラインドサッカー」体験を行い、障害のある人もない人も混ざり合って一緒に楽しめることを実感しています。